



品番 FK (H) 11760 FK (H) 21750 JK (H) 11719K JK (H) 21719K
(クリーンフーズ用) (クリーンフーズ用)

※上記 () 内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

(一般屋内用) ・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。 施工に不備があると落下の原因となります。
- 取付ボックスに衝撃を与えたり、改造したりしない。落下・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- この取付ボックスは一般屋内用です。雨水のかかる場所、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、振動の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
器具の落下・感電・火災の原因となります。
- この取付ボックスは、コンクリート流し込み用としては使用しないでください。
取付ボックスの変形や、器具が取り付けられない原因となります。
- 壁面の凹凸のある場所では使用しないでください。
器具の光り漏れや損傷の原因となります。
- この取付ボックスには方向性があります。矢印の方向を上側にして取り付けてください。
器具が正しい方向に取り付かなくなります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用してください。
範囲外の温度にて器具を取り付けた際、蓄電池の劣化や火災及び非常点灯しない原因となります。

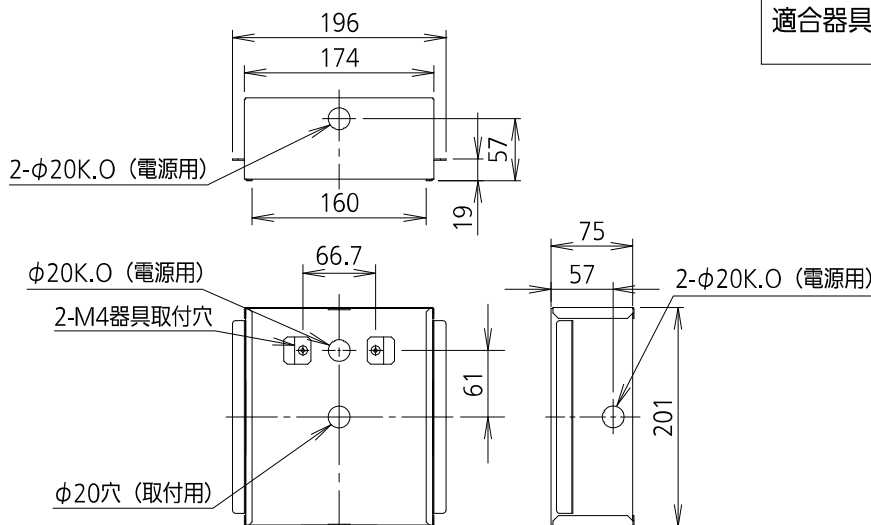
仕様図

※取扱説明書中の図は、一部簡略・抽象化しています。

【FK11760の場合】

・下表の適合器具をご確認の上、ご使用ください。
(適合器具以外の器具は取り付けできません。)

適合器具	FA10303C
	FA10307C

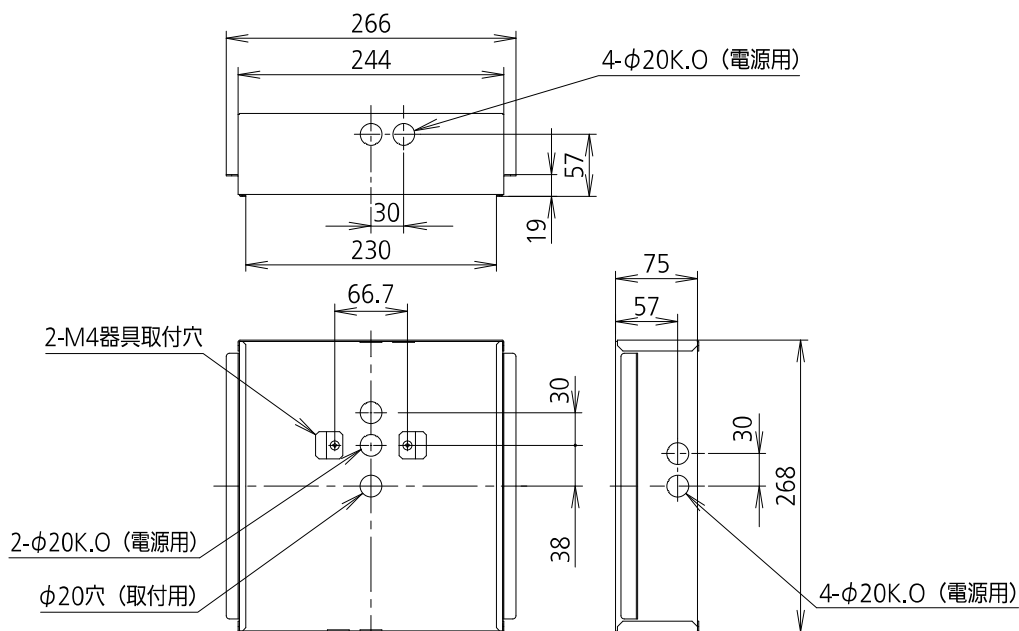


仕様図（続き）

【FK21750の場合】

- ・下表の適合器具をご確認の上、ご使用ください。
（適合器具以外の器具は取り付けできません。）

適合器具	FA20303C・FA20307C・FA40303C・FA40307C
------	-------------------------------------



【JK21719K・JK11719Kの場合】（クリーンフーズ用）

注：（ ）内寸法はJK11719Kの場合を示す。

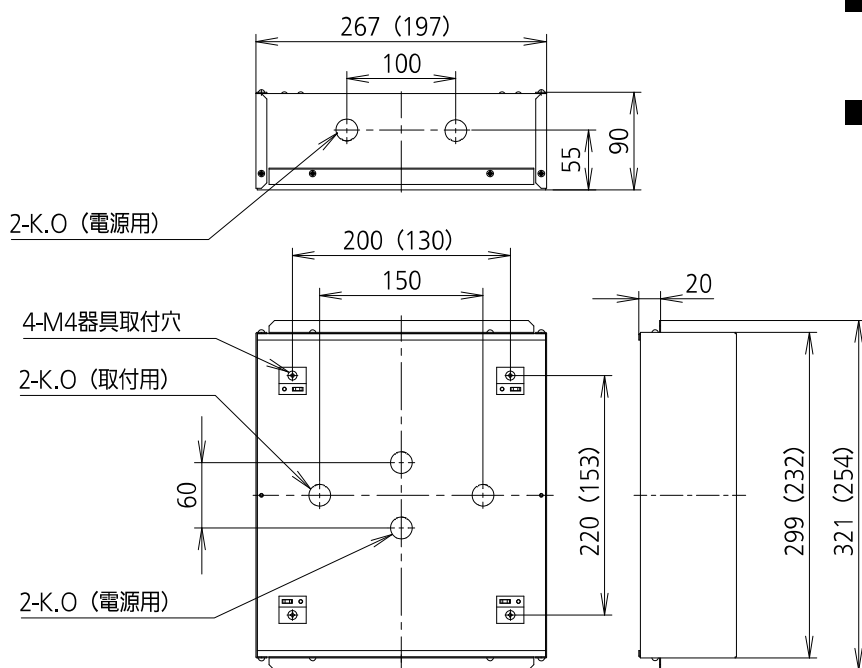
- ・下表の適合器具をご確認の上、ご使用ください。
（適合器具以外の器具は取り付けできません。）

■ JK21719Kの場合

適合器具	JF21347C
------	----------

■ JK11719Kの場合

適合器具	JF11347C
------	----------



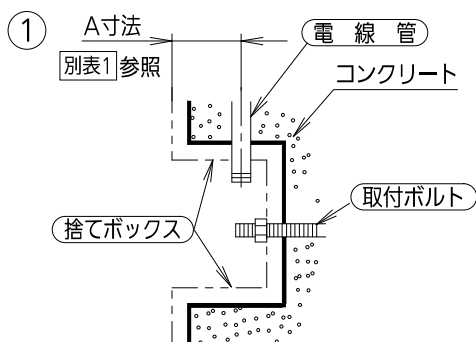
施工方法

器具の取り付け・取りはずしは手袋など保護具を使用する。 けがのおそれがあります。

警告

施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。 施工に不備があると、落下・器具の火災の原因となります。

1

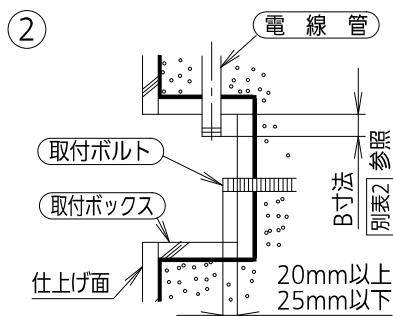


1 埋込穴開口と配管

- ① ・コンクリート打ち込み前に、取付ボックスよりも周囲が50mm程度ずつ大きい捨てボックスを据え、配管する。
- ・捨てボックスの深さは、取付ボックスよりやや深めとする。(コンクリート流し込み用捨てボックスを取り出した後、ご使用ください。)

別表1

品 番	A 寸 法
FK11760・FK21750	57
JK11719K・JK21719K	55



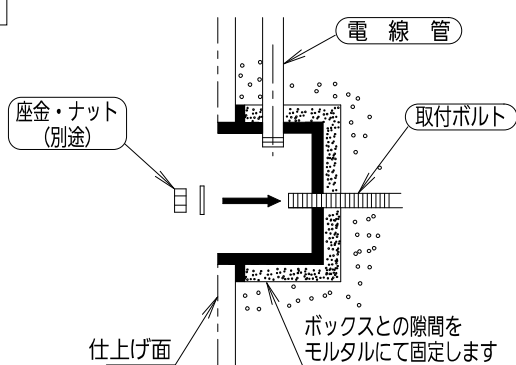
- ② ・電線管の取付ボックスからの出しろは、別表2 の寸法範囲とする。

別表2

品 番	B 寸 法
FK11760・FK21750	10mm～20mm
JK11719K・JK21719K	10mm以下

- ・取付ボルトで固定する場合、取付ボックスからの出しろは、20mm～25mmの範囲とする。

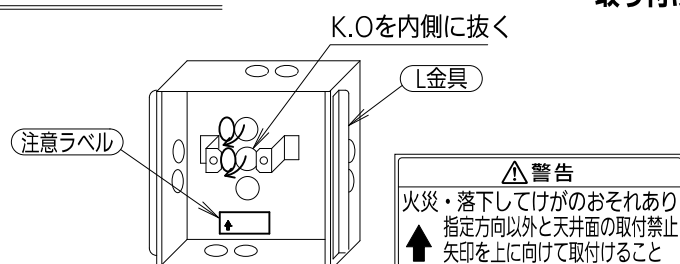
2



2 取付ボックスの固定

- ・使用するK.Oを内側に抜く。
- ・取付ボックス内に表示されている注意ラベルの指示通り矢印の方向が上側となるように埋込穴に取り付ける。
- ・電線管または取付ボルトで固定する。
- ・取付ボックス前面が後に施工する壁仕上がり面より埋め込まれないよう取付ボックス位置を調整し、水平度に注意しながら埋込穴との隙間にモルタルを埋め込む。(L金具の奥にモルタルが充分入り込むようにする。)

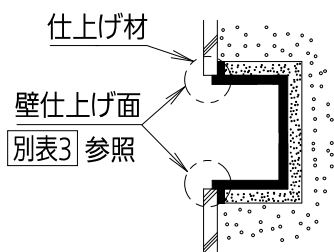
例) FK21750の場合



不備がある場合、落下・器具からの光漏れ・器具が取り付けられないなどの原因となります。

施工方法（続き）

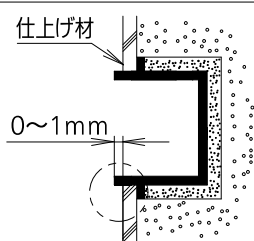
3



別表3

FK11760、FK21750の場合

1mm以内で突き出した状態で仕上げる。



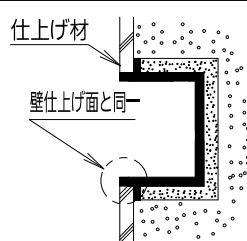
3 壁仕上げ面の施工

- ・取付ボックスとの間にすきまがないよう仕上げ材で仕上げる。
- ・取付ボックスの壁仕上げ面は **別表3** の通り仕上げる。

不備がある場合、器具からの光漏れ・器具が取り付けられないなどの原因となります。

JK11719K、JK21719Kの場合

壁仕上げ面と同一の状態で仕上げる。

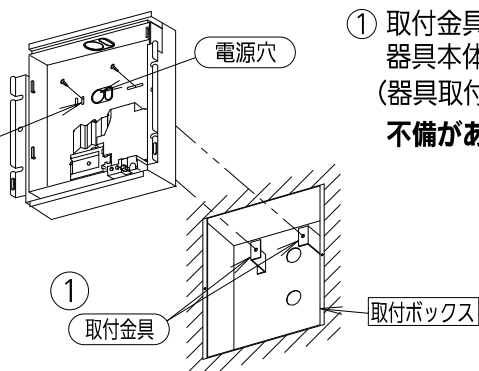


4

FK11760
FK21750 の場合

取付穴
(取付ボックス用)

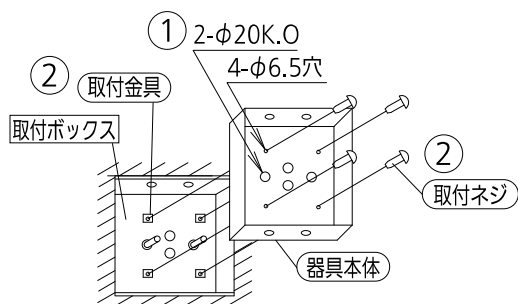
<器具本体>



4 器具の取付

- ① 取付金具にあらかじめ仮止めしている取付ネジで器具本体を確実に取り付ける。
(器具取付時は、器具の取扱説明書を参照ください。)
- 不備がある場合、器具の落下などの原因となります。**

JK11719K
JK21719K の場合



4 器具の取付

- ① 背面よりボルトがでている場合、器具本体のφ20取付用K.Oを抜く。
 - ② 取付金具にあらかじめ仮止めしてある取付ネジで取り付ける。
(器具取付時は、器具の取扱説明書を参照ください。)
- 不備がある場合、器具の落下などの原因となります。**
- ※電線管が取付ボックスの側面から内部に出る場合は器具本体の側面と底面のK.Oを抜いた後、取り付けてください。

保証について

・この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】月～土/9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になります。

0120-872-460 (FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

N0500-180923